

東京農業大学125周年 《榎本記念スカラシップ》

平成29年度 自己推薦型

# 「榎本武揚フロンティア入試」

## 冒険は最良の師である。

### 来たれ北の挑戦者たち



東京農業大学 生物産業学部  
オホーツクキャンパス



創設者「榎本武揚先生」と同じ冒険心を持つ君たちへ  
**「榎本武揚フロンティア入試」にチャレンジして世界にはばたこう！**

生物産業学部の自己推薦型入試

**「科学する心」と「冒険心」をあわせもった万能人**

明治維新の約30年前、江戸で徳川幕臣の家に生まれた榎本武揚先生(1836～1908年)は、26歳で幕府初の海外留学生に選ばれオランダに留学。4年余の間に洋式海軍技術、国際法、農業、工業などを学び、蘭・仏・独・露の4カ国語を身につけました。帰国後まもなく戊辰戦争によって幕府は倒れ明治新政府が発足しますが、当時の日本にあって、榎本先生は近代科学の知識と国際感覚をもつ時代の先駆者であり、万能の人ともよばれました。先生が後に多くの国家事業を担う原動力となったのが留学時に得た「冒険心」と「科学する心」だったのでした。

**北海道で蝦夷共和国を設立～東京農業大学の創設**

戊辰戦争末期に、幕臣を率いて北の大地に新天地を求めた榎本先生は、函館を中心とする「蝦夷共和国」を設立。北海道の豊富な地下資源と海産物を活用して産業を起し、国際法の知識を生かして諸外国との貿易を通じた新たな国家建設に着手したのです。しかし新政府軍に降伏したことで、共和国の壮大な構想は幻となってしまいました。

その類まれな才能を惜しんだ明治政府は、榎本先生を北海道開拓使に任命します。先生は道内の鉱物資源や石油、石炭の調査のほか、道東では農業、漁業、牧畜の調査を精力的に重ね、新国家の生産力の礎は北海道開拓にかかっていることを示しました。

その後も農商務・文部・外務等の各大臣を歴任した先生は、日本の農業生産力の発展をめざして1891(明治24)年に育英農農業科(現在の東京農業大学)を創設。近代農業の技術を国内に広めるリーダーたちの育成に着手しました。

**実学主義の理念を実現するキャンパス**

榎本先生は「教育とは、セオリー(理論)とプラクティス(実践)の二者が車の両輪のように並び行われることで、はじめて完全なものとなる」とし、実習を重視する教育の必要性を強く唱え、その理念は「実学主義」の草分けとなりました。創立から100年を経て開設されたオホーツクキャンパスには、榎本先生が北海道の大地に掲げた新国家の理想と「冒険」「挑戦」の精神が、いまも力強く受け継がれているのです。



東京農業大学 創設者  
**榎本武揚**

1836～1908

**榎本武揚先生の事跡**

- 1854(安政元)年 蝦夷地・樺太巡視に随行
- 1862(文久2)年 幕府派遣によりオランダ留学
- 1867(慶応3)年 オランダから帰国
- 1868(明治元)年 戊辰戦争(箱館戦争)始まる  
北海道に蝦夷共和国を樹立し総裁に就任
- 1872(明治5)年 明治新政府の北海道開拓使に任用
- 1889(明治22)年 文部大臣に就任
- 1891(明治24)年 東京・麹町区に育英農農業科(現・東京農業大学)を設立

**榎本イズムを継承する東京農大**

- 1925(大正14)年 旧大学令により東京農業大学となる
- 1931(昭和6)年 樺太(現ロシア領サハリン)に寒冷地農場を開設し、世界最北地での初の稲栽培に成功
- 1984(昭和59)年 網走市内に寒冷地農場を開設し、本格的な地域連携をスタート
- 1989(平成元)年 オホーツクキャンパス開設、生物産業学部が開校
- 2008(平成20)年 榎本武揚没後100周年記念事業をオホーツクキャンパスにて開催
- 2016(平成28)年 東京農業大学創立125周年

**榎本武揚フロンティア入試で求める人材像**

**【トップリーダー】をめざす人**

- ・地域振興のための政策立案・企画推進ができる人
- ・地域と共に発展する企業を発足し経営がしたい人
- ・総務省の地域起し協力隊に入って活躍したい人 など

**【スペシャリスト】をめざす人**

- ・食料生産や流通の新技術で地域貢献をめざす研究者
- ・農水産業の生産者に指導を行い協働をめざす公務員
- ・女性の視点から農水産業発展の施策が提案できる人 など

**【国際人】をめざす人**

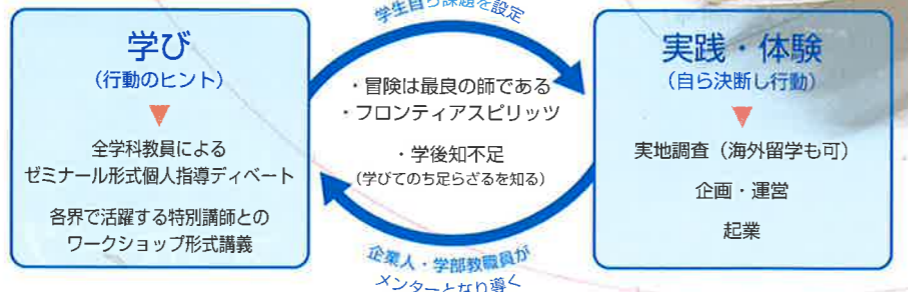
- ・海外留学経験を生かし国内外を舞台に活躍したい人
- ・グローバルな知識によって国際取引を推進できる人
- ・青年海外協力隊で途上国の産業発展に貢献したい人 など

**合格者は「榎本武揚フロンティア塾」に入塾します。**

榎本武揚フロンティア入試合格者は人生のチャレンジの方法を学び続けます。

**「榎本武揚フロンティア塾」の特徴**

通常4年間で1サイクルの学びを少人数特別クラスにより、複数サイクルに渡り歩み続けます。常に目的を明確にして、学び・実践します。



「榎本武揚フロンティア入試」にチャレンジするきみたちへ  
**オホーツクでのチャレンジインタビュー～私のチャレンジ～**



生物生産学科1年  
**谷 星奈**  
 千葉県立鎌ヶ谷高校出身

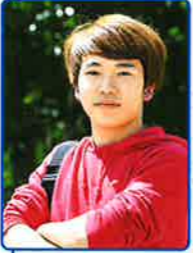
**高校時代の数々の活動と青年海外協力隊への夢を入試のプレゼンでアピール**

「冒険は最良の師である」という言葉に心を揺すられて受験しました。入試では高校時代のボランティアや生徒会、全国大会に出場した吹奏楽部などの活動経験をアピールし、大学では農業技術の知識と語学を身につけて、将来は青年海外協力隊に参加するという夢を話しました。今後は榎本先生のようにさまざまな冒険をしたいと思います。

**外来魚による環境破壊に注目1本に絞っていた志望学科で問題解決にチャレンジ**

琵琶湖畔で育った私は、中学の頃から外来魚の生態系侵害の問題に興味をもってきました。高2で志望をアクアバイオ学科一本に絞っていたので、この入試を知ったときは「やるぞ!」と気合が入ったものです。大学ではリーダーシップを身につけて、将来は水圏生物の管理・研究を行いながら問題を社会に訴えていく仕事をめざしています。

アクアバイオ学科1年  
**柴田 大志**  
 福井県立若狭高校出身



地域産業経営学科1年  
**長嶋 友衣**  
 栃木県立宇都宮中央女子高校出身

**地元農家にも取材してまとめたプランを入試のプレゼンで発表**

栃木県は果物や野菜の生産が豊富ですが、苺以外は全国的な知名度が高くありません。大学で「6次産業化」を学び将来故郷に生かしたいと思い、地元農家にインタビューを重ね、自分の考えを入試のプレゼンテーションで話しました。今後はフィールドワークを通じてオホーツク地域の人々の輪に飛び込んで、学びを深めたいと思います。



地域産業経営学科1年  
**石津 麻友**  
 静岡県・沼津市立沼津高校出身

**1年間の米国留学経験と農業指導者になる夢を具体的にアピール**

高校時代に1年間アメリカのペンシルバニア州に留学し、大規模農業の実情にふれた経験を入試で訴えました。将来は生産者の方々に農業指導をする仕事を希望しているため、大学では土壌学を中心に学び、6次産業化についても知識と活動を重ねることをめざしています。サークルは陸上部に入りました。100Mで好記録を出すのが目標です。



生物生産学科1年  
**渡辺 匠**  
 東京都立園芸高校出身



食品香粧学科1年  
**上野 珠雪**  
 茨城県立水海道第一高校出身

**パン屋さんになりたい!という夢にむかってオホーツクの学びを選択**

パン屋さんになる夢をかなえたくて、この学科で学ぶことを高3前からめざしていました。だから、この入試があるのを知って迷わず出願しました。プレゼンでは私が作りたいパンの食材開発やレシピのプランを紙芝居風にまとめて発表。大学では小麦や酵母をはじめ、発酵の科学を深く学び、夢のための土台を身につけたいと思います。

**東日本大震災をきっかけに被災地でも扱いが容易な新たな非常食の開発をめざす**

中学のとき東日本大震災の被災地の窮状を報道でみて、非常食に改良の余地が大きいと思いました。宇宙食のように栄養があって、水が少なくても美味しく食べられる新たな非常食を開発したい。大学ではこの目標に必要な多くの専門知識を身につけて、将来経営者となるためのノウハウも榎本塾を通じて学んでいきたいと思っています。



食品香粧学科1年  
**蓮尾 紀樹**  
 福岡県・福岡舞鶴高校出身

**鹿革のもつ優れた機能を広く有効利用したい狩猟免許の取得も目標に**

弓道2段の私は、装具に使われている鹿の皮革の多様な機能に興味をもち、大学では各地で食害の原因になっている鹿を有効に活用するための研究をしたいと思っていました。在学中に成人したら狩猟免許を取得して、エゾシカなど多くの野生動物が生息するオホーツクを舞台に、鹿の生態や活用の道を深く学んでいきたいと思っています。



地域産業経営学科1年  
**池田 多岐**  
 東京都立農業高校出身

**色々なことに挑戦して経験を人に伝えられる力を在学中に身につけたい**

高校時代から農業クラブの活動で東京農大は何度も訪れていましたが、フロンティア入試の実施を知ったとき、これは私のためにある入試だと思いました。新しいことにチャレンジすることが大好きなので、在学中に多くの活動に参加して地域の方々さまざまな交流を重ね、その経験を人に伝えていける力を身につけたいと思っています。

# 「榎本武揚フロンティア入試」の第2期生を募集します!

自己推薦型「榎本武揚フロンティア入試」に挑戦された受験生は、一般推薦入試、特定校推薦入試とは違い、みなさんのチャレンジする気持ちをたいせつにします。推薦入試受験前にぜひチャレンジしてください!

## ●榎本武揚フロンティア入試 制度の概要

### ■募集人員

制度	募集人員	スカラーシップ
前期入試	生物産業学部全体で合計25名	Aランク(5名) : 入学金(27万円)+授業料半額(33万円)免除 Bランク(15名) : 入学金(27万円)免除
後期入試	Aタイプ 各学科2名(生物産業学部全体で合計8名)	※前期入試のうち成績優秀者を選択し、上位20名にスカラーシップを給付します。
	Bタイプ 各学科2名(生物産業学部全体で合計8名)	

### ■前期出願資格 下記の1)～4)のいずれも満たす者

- 1) 生物産業学部のアドミッションポリシー<sup>※</sup>をよく理解し、北海道オホーツクで学生生活を送ろうという強いフロンティア精神・チャレンジ精神を持つ者で生物産業学部を第一志望(専願)とする者。
- 2) 高等学校および中等教育学校を平成28年3月に卒業した者および平成29年3月卒業見込みの者。
- 3) オホーツクキャンパスのオープンキャンパスあるいはキャンパスツアーに参加もしくは同キャンパスを個別訪問し、エントリーシートを入手した者。なお対象者は平成29年度出願資格のある者とする。
- 4) 全体の評定平均値が課程を問わず3.3以上の者。出願は専願に限り、合格した場合入学することを前提とします。

### ■後期出願資格

高等学校卒業見込、卒業などの大学入学資格を有すること(詳細は募集要項を確認)。

### ※生物産業学部アドミッションポリシー

生物産業学部は食料自給や環境保全など人類共通の課題に興味を持ち、問題解決に向けて意欲的にチャレンジし、生物産業の発展に寄与すると共に、広く社会に貢献できる人を求めている。

- (1) 学部の教育目標の下で、生物産業学を修める意欲のある人。
- (2) 高校卒業程度の基礎学力を確実に修得している人。
- (3) 健全な人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有する人。
- (4) 地域や社会に貢献しようとする強い意志、広い視野、明確な問題意識を有する人。

### ■応募から入学手続まで【前期】

行程	日程	詳細
エントリーシート配布期間	平成28年 7月30日(土)～9月2日(金)	7月30日(土)31日(日)オホーツクオープンキャンパスにて配布開始。また、9月2日(金)まで、キャンパス訪問(要申込)した希望者に配布。
エントリーシート提出期間(検定料不要)	平成28年 8月22日(月)～9月2日(金)	【主な記載事項】志望学科、榎本武揚フロンティア入試の志望動機、冒険をしたエピソード、(平成28年度参考)入学後に学びたい内容と卒業後の進路
書類選考合格発表	平成28年 9月9日(金)	エントリーシートに基づく書類選考、通過者は出願手続へ
出願期間(検定料支払)	平成28年 9月19日(月)～9月23日(金)	募集要項を元に、入学検定料を納入。志願票・調査書を提出
1次選考試験	平成28年 10月1日(土)	【試験会場】世田谷・オホーツクキャンパス ・小論文(60分800字程度)・グループディスカッション
1次選考試験合格発表	平成28年 10月6日(木)	第1次選考通過者は、第2次選考へ
2次選考試験	平成28年 10月15日(土)	【試験会場】世田谷・オホーツクキャンパス ・プレゼンテーション(1人約10分程度)、個別面接
合格発表	平成28年 10月21日(金)	—
入学手続期間	平成28年 10月21日(金)～11月4日(金)	郵送のみ(消印有効)

### ■応募から入学手続まで【後期】

Aタイプ:一般エントリー Bタイプ:センター試験利用(2科目)エントリー

行程	日程	詳細
出願期間	平成29年 2月27日(月)～3月8日(水)	WEB出願: (最終日は入力15時まで、郵送は消印有効。) 提出書類は募集要項で確認してください。
試験日	平成29年 3月15日(水)	【試験会場】世田谷キャンパス Aタイプ 英語(記述式)+小論文+プレゼンテーション Bタイプ 平成29年度センター試験の成績2科目(募集要項参照)+小論文+プレゼンテーション
合格発表	平成29年 3月20日(月)	—
入学手続期間	平成29年 3月20日(月)～3月23日(木)	郵送のみ(消印有効)

東京農業大学 生物産業学部  
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE FACULTY OF BIOINDUSTRY  
オホーツクキャンパス



■お問い合わせ/個別訪問申し込み等

オホーツクキャンパス事務部入試課

〒099-2493 北海道網走市八坂196

☎0152-48-3814

E-mail nyushi01@bioindustry.nodai.ac.jp